

2021.7.31 [土] — 10.3 [日]

盛岡藩

会場 / もりおか歴史文化館 2階企画展示室

開館時間 / 9時 - 19時 *入場受付は18時30分まで

観覧料 / 一般300円、高校生200円、小・中学生100円、団体(20人以上)は各2割引

*盛岡市内在住で65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住・就学の方は無料

*障がいをお持ちの方やその介護をされる方(障がい者1人につき1人まで)は無料

*会期中の休館日は、8月17日(火)、9月21日(火)

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号 TEL.019-681-2100

<https://www.morireki.jp/>

MORIOKA — EDO

盛岡藩の
参勤交代

江戸



もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 活性化グループ



江戸時代、各藩の大名たちが負っていた義務のひとつに「参勤交代」があります。江戸時代に数多く存在した規則や法令の中で、参勤交代は恐らくもっとも有名なもののひとつではないでしょうか。歴史の教科書で見た記憶のある方も多いでしょう。

参勤交代の「参勤」は「勤めに参る」と書きます。大名たちは文字通り交代で江戸に参って様々な勤めを果たし、およそ1年間を江戸で過ごした後、再び行列を組んで自身の領地へと帰って行くのです。領地と江戸との距離によってかかる負担や日数は様々ですが、盛岡藩の場合は江戸まで139里(約550km)、日数にしておよそ2週間かかったとされています。道中はまさに山あり谷あり

関連企画

① れきぶん講座「親子鷹参勤道中」

- ◎講師／千葉一大 氏(青山学院大学非常勤講師)
- ◎日時／8月22日(日) 13:30-15:30
- ◎会場／1階 研修室
- ◎定員／20名(往復はがきによる事前申し込み制)
- ◎内容／当館収蔵の資料から、4代盛岡藩主南部重信と5代行信親子の参勤交代についてご紹介いたします。

- ◎参加費／無料
- ◎申し込み締め切り／8月6日(金) 必着
- [講座お申込み方法]
- 往復はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤講座名称をご記入の上、もりおか歴史文化館(〒020-0023 盛岡市内丸1番50号)宛にご郵送ください。

で、決して楽な道のりではありません。大雨が降って川を渡ることが出来ずに足止めをされたり、長旅で藩主が体調を崩したりといった不慮の事態に見舞われるなど、参勤交代の道中には様々な困難がありました。新幹線を利用すれば盛岡から東京まで2時間少々で移動できる現代とは比べものにならない、過酷な旅だったのです。

それだけの大変な思いをして、なぜ大名たちは参勤交代をしなければならなかったのでしょうか。江戸幕府はなぜ大名たちを江戸に集めようとしたのか、大名たちはどのような手順を踏んで江戸に向かったのか、知っていそうで意外と知らない参勤交代の実態を、現存する資料から探ってみましょう。

② オンラインコンテンツの配信

公式Youtubeチャンネルにて担当学芸員による展示解説動画を公開します。また、SNSでは展覧会や展示資料に関する様々な情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。

③ 諸注意

下記について、あらかじめご了承ください。
 ○定員を超えた場合は抽選となります。○お申込みが定員に満たなかった場合は受付期間を延長する場合があります。○記入内容に不備があった場合や、往復はがき以外でのご応募は無効となります。また、不備の内容によって、無効となった旨をご連絡できない場合があります。



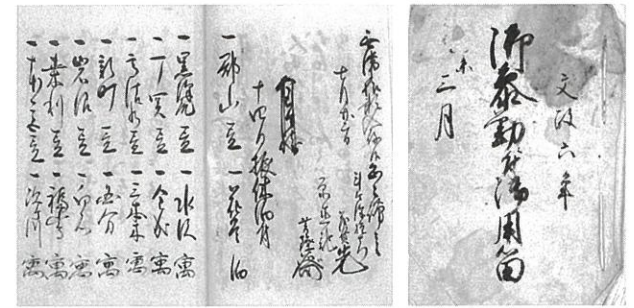
Youtube



Twitter



facebook



「御参勤二付御用留」(個人蔵)



主催／もりおか歴史文化館 後援／盛岡商工会議所、中津川流域文化施設連盟「NACA」、岩手日報社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムズ社、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手ケーブルテレビジョン、ラヂオ・もりおか、情報紙ゆうゆう



〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
 Tel.019-681-2100
<https://www.morireki.jp/>



もりおか歴史文化館
 Morioka History and Culture Museum 活性化グループ



「増補行程記」のうち日本橋



「南部利敬入部行列図」(部分)